

あさかわ

議会だより

No. 116

令和元年8月7日

福島県浅川町議会



まかせろ!

国保税は前年度並みに……………	2
子育て世代支援センターを設置 ……	4
一般質問 7人の議員が町政を問う ……	6
追 跡 大明塚の町道の完成は……………	15
町民の声 浅川弓道会 寺門廣之会長 ……	16

統合後初の
浅小大運動会

6月定例会は6日(木)から10日(月)まで、会期5日間の日程で開かれました。慎重な審議の結果、町長が提出した浅川町防災行政無線設備戸別受信機整備工事請負契約など16議案は全て全会一致で原案の通り可決しました。議員発議1件も可決しました。7日(金)に行われた一般質問は、通告通り7人の議員が行い、活発な議論が展開されました。

国保税は前年度並

問 今年度は国保基金から4700万円を取り崩すわけだが、今後はどうなるのか。

答 当初、1億2000万円の基金で5年程度の軽減をやる試算をしていたが、残念ながら一時的な所得が伸びたため県の納付金が大きくなったので、4700万円を使う。ただ、所得のあった方は限度額いっぱい課税をされている。保険制度は

今年度の国保税を決定する国保条例改正案と国保特別会計補正予算が提案されました。

国保税を前年度並みにおさえるため国保基金から4720万円を取り崩すという内容でした。本算定は下表の通りです。

〔質疑〕

問 今年度は国保基金から4700万円を取り崩すわけだが、今後はどうなるのか。

答 当初、1億2000万円の基金で5年程度の軽減をやる試算をしていたが、残念ながら一時的な所得が伸びたため県の納付金が大きくなったので、4700万円を使う。ただ、所得のあった方は限度額いっぱい課税をされている。保険制度は

相互扶助なのでご理解いただきたい。

問 国保税の最高限度額が58万円から61万円に引き上げられるが、該当者は何人くらいになるのか。

答 試算の段階だが、該当者は5人ほどいると試算している。

〔採決〕 全会一致で可決しました。

〔討論〕 賛成討論 — 上野議員 本算定は最高限度額を引き上げて所得の多い人に協力をお願いし、かつ、所得のあった方には国保税が上がる方もいるが、所得がない人は下がるという内容であり、賛成する。

— 国保税・介護保険税本算定試算表 —

区 分		平成30年度本算定	令和元年度本算定	
		本算定税額	本算定税額	30年度対比
医療費分	1世帯当たり現年度課税額	79,610円	77,304円	△2,306円
	1人当たり現年度課税額	46,823円	46,404円	△419円
後期高齢者支援金分	1世帯当たり現年度課税額	31,372円	31,665円	293円
	1人当たり現年度課税額	18,452円	19,008円	556円
介護分	1世帯当たり現年度課税額	23,014円	23,410円	396円
	1人当たり現年度課税額	18,561円	19,250円	689円
合計	1世帯当たり現年度課税額	133,996円	132,379円	△1,617円
	1人当たり現年度課税額	83,836円	84,662円	826円

負約
請契

防災行政無線 戸別受信機もデジタル化

来年2月末までには完了

浅川町防災行政無線設備戸別受信機整備工事について請負契約を締結するため議会の議決を求めるもの。

■契約金額
1億800万円

■契約の相手方
住所 宮城県仙台市青葉区中央4丁目6番1号

氏名 (株)日立国際電気
東日本支社
支社長 加藤正美

【質疑】

問 本契約は随意契約だが、予定価格を設定するとき、どのように適正な価格と決定したのか。

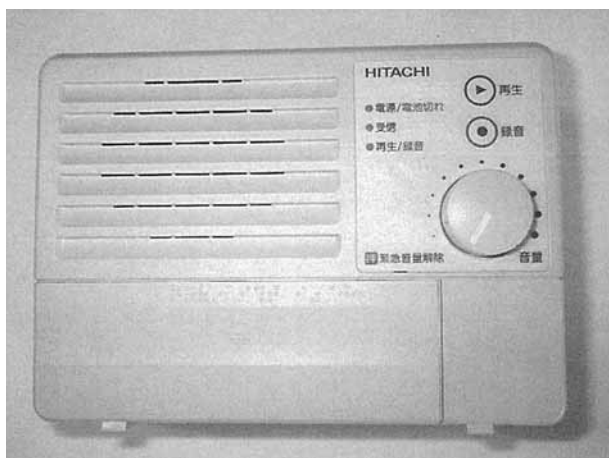
答 関係する業者から見積もりを徴収し、それに対する直接単価と

施工費及び諸経費等々をもとに予定価格を算出した。すでにある機器との関係上、他社製品とは互換性がないため、見積もりは結果的に一社となった。

問 この契約が成立するといつ頃から工事が始まり、いつ頃までに終わるのか。

【採決】 全会一致で可決しました。

答 対象は約2千戸ある。準備があるので、盆以降に各家庭におじやまして取り付ける。増減があれば12月で補正をお願いし、最終的には来年の2月末までに全てを完了する予定でいる。



新しく設置される戸別受信機



固定資産評価審査委員会
委員の委員

江田政之氏を引き続き委員に選任するもの。

住所
浅川町大字根岸字明神畑17番地の1

氏名 江田 政之
生年月日 昭和32年9月

人権擁護委員

金成烈氏が令和元年9月30日をもって任期満了となるため次の方を推薦するもの。

住所
浅川町大字里白石字寺ノ前71番地

氏名 寺ノ前 伸
生年月日 昭和26年11月

【採決】 全会一致で同意しました。



【採決】 全会一致で同意しました。



正算 補予

保健センターに子育て世代 包括支援センターを設置

令和元年度一般会
計予算に2081万
円を追加し、31億8
481万円とするも
の。

う費用である。

問 滝輪集会所整備事
業補助金として156
5万円とあるが、総事
業費と地元負担はいく
らか。

問 子育て世代支援セ
ンター利用者支援事業
工事請負費680万円
とは。

答 子育て世代包括支
援センターは、子ども
が生まれたときから1
人の担当者が寄り添っ
て子育てのさまざまな
問題に対応する事業。
工事請負費については、
センターを利用する親
子の使う多目的トイレ
の改修・バリアフリー
化、相談室の改装を行

答 宝くじ助成事業か
ら、対象事業費の60%
800万円が補助され
る。

総事業費と地元負担
金については、行政区
で契約しており、まだ
正確な数字が出てきて
ないので答えることが
できない。

問 駅前広場の工事請
負費130万円とは。

答 現在駅北側の広場
をスクールバスの乗降

場所として使用してい
る。小学校プール脇に
出入口ができ、そこか
ら広場へ入る段差に階
段を設置する工事費用。

問 公共施設可燃ごみ
収集運搬業務委託料の
200万円とは。

答 ごみ処理施設と、
し尿処理施設を本年4
月から改修しており、
そのために一般の方の
ごみの持ち込みができ
ないので、町施設のご
み収集、運搬、処分を
委託するもの。

【採決】

全会一致で可決しま
した。



建設中の滝輪集会所

■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項 目	補 正 額
国から子ども・子育て支援交付金	267
子ども・子育て支援事業費補助金	618
県から福島県子ども・子育て支援交付金	267
宝くじの社会貢献広報事業からコミュニティー助成事業助成金(滝輪集会所)	800

歳出

項 目	補 正 額
子育て世代包括支援センター利用者支援事業費	802
集会所整備事業補助金(滝輪集会所新築工事)	1,565
プレミアム付商品券事業補助金	770

条例改正

災害援護資金の貸付利率下げる

災害弔慰金の支給等に関する条例中の災害援護資金について、法律の改正に伴い、保証人を立てれば無利子とするなどの改正を行う。

消防屯所設置条例の改正

第4分団（中根松・大草）の中里・根岸・松ノ入が1つの班になったことに伴い、第4班だった大草班を第2班とするもの。

【採決】

全会一致で可決しました。

低所得者の介護保険料を軽減

消費税の引き上げに伴い、第1〜第3段階までに非課税世帯の保険料を段階ごとに減額するもの。

【質疑】

問 今回の改正で軽減される人は何人か。
答 確定するのはこれ

【採決】

全会一致で可決しました。

からだが、国保税のデータからみると300人くらいの該当者がいると思われる。

【討論】

賛成討論 — 上野議員 年金天引きの介護保険料の負担は重く、不十分ながらも軽減するのは賛成である。ただ、消費税を10%に上げるべきではなく、国が歳入歳出を国



デイサービスの折り紙教室（地域福祉センター）

民の立場で見直して財源を生み出し、実施すべきである。

議員発議

消費税を10%に引き上げることの中止を求める意見書の提出

提出者

上野信直 角田 勝

【提案理由】

政府は10月から消費税を10%に引き上げようとしているが、実質賃金は伸びず家計消費が低迷し、内閣府も悪化の景気判断を示した。このまま引き上げれば、国民生活への悪影響は計り知れない。国は歳出を見直して不要不急の支出をやめると同時に、社会保障の財源は格差と貧困が広がっているもとで巨額の富を手にかけている大企業や

全会一致で可決しました。

【採決】

【討論】

賛成討論 — 角田議員 消費税は低所得者の負担が重くなる逆進性がある。6割が増税に反対という世論調査もあり、きつぱり中止すべきである。

【採決】

賛成10人、反対1人で可決しました。

手にかけている大企業や

6月定例会採決一覧

議案名	岡部宗寿	渡辺幸雄	金成英起	須藤浩二	緑川富士男	笹島亮二	水野秀一	田中重忠	上野信直	角田勝	久保木芳夫	円谷忠吉	議長は採決に加わらない	議決結果 (賛成: 反対)
消費税を10%に引き上げることの中止を求める意見書提出	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—		可決(10: 1)

7人の議員が質問

(通告順)

1 須藤 浩二 議員

- (1) 旧里白石・山白石小学校の利活用について
- (2) 浅川町に設置されている信号機について

2 岡部 宗寿 議員

- (1) 巡回バス運行について
- (2) 小学校へ通う送迎バスの件について
- (3) 加工製造、販売事業の件について

3 水野 秀一 議員

- (1) 横町地内の十字路信号を感知標示の信号機に
- (2) 中学生もバス通学に

4 田中 重忠 議員

- (1) 巡回バス運行とタクシー券の無料配布について
- (2) 町情報公開条例開示請求に対する対応について
- (3) 里小、山小跡地の利活用について
- (4) 山白石漬物加工所、直売所、移動販売車について
- (5) 滝ノ台宅造の販売について
- (6) 町振興計画・実施計画の現状について

5 角田 勝 議員

- (1) 国道118号より、いわき浅川駅前への県道建設は県事業の採択となったのか
- (2) 里白石小、山白石小の跡地利用の促進について
- (3) 地方創生事業、農産物直売所（マルシェ）、加工所、移動販売各事業の現状と改善について
- (4) 畑田戸屋入の生活道路、工事再開して整備することは住民の永年の願い、早期実現を
- (5) オスプレイ機飛行中止を求めるべき
- (6) 町農業の振興をはかる施策実現を

6 上野 信直 議員

- (1) 本格実施1か月の巡回バスの利用実績と今後の町民の足の確保は
- (2) 町内に残った貴重な古文書の散逸を防ぐため町が保存の取り組みを
- (3) 東京国立博物館も注目する小貫の即身仏をさらに広く発信すべきでは
- (4) 危険な旧浅川座の解体に関して敷地の所有者と話し合いはもったのか
- (5) 花火の里ニュータウン分譲の取り組み状況と今後の方針は
- (6) 浅小、浅中の体育館へ早急にエアコンを設置すべきではないか
- (7) 学校、公民館など公共施設のトイレの洋式化は進んでいるのか

7 金成 英起 議員

- (1) 観音堂が老朽化し屋根の一部が欠落し早急に対策を
- (2) ふくしま森林再生事業の現状は

町政を問う

一般質問は6月7日に行われ、10の方が傍聴されました。通告した7人の議員の質問は左記のとおりです。

※一般質問とは
定例議会において、各議員が住民の代表として行政全般にわたり町当局の考えや疑問をたずねることです。また議員にとって政策の見直しや政策を提言する重要な活動の場です。

旧里小・山小の利活用方法は

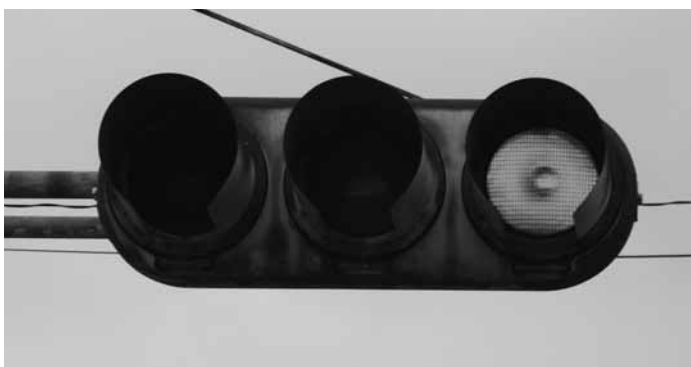
具体的な方法を模索している



須藤浩二議員

問 ① 検討委員会の設置はいつやるのか。
② 委員の構成はどのように考えているのか。
③ 町はどのように利活用しているかと考えているのか。

町長 ① 協議事項を取りまとめたうえで、時期を予定している。
② 協議内容により、構成対象者等を判断したい考えである。
③ 校舎、体育館、校庭等それぞれに活用形態が考えられるため、検討事項であり、具体的な利活用を模索している。



サビが目立つ信号機

老朽化した信号機の更新は

県に改善を求めたい

問 ① 老朽化した信号機の更新の予定はあるのか。

② 新しく更新できなければ、せめて塗装をすべきと思う。
③ 旧ヨネヤスーパー前交差点信号機の夜間点滅を、以前のように四方向とも赤点滅にして安全を確保するべきと思う。

町長 信号機の設置及び維持管理と運用に関しては、県の公安委員会が所管していることから、①、②点目については、県の公安委員会が点検し管理しているもので、直接、町が更新及び塗装等の修繕を行う事はできない。改善事項として対処する。

③ 公安委員会の取扱いである。交通量の変化に対応した安全は確保されているものと考えている。

小学校の送迎バスに 他地区の児童の利用は

今後の検討材料としたい



岡部宗寿議員

問 里白石方面のバスを染・太田輪・小貫經由で、山白石方面のバスを畑田經由で、大草バスは中根松を經由してこどもたちを乗せて学校へ来るのができるのか。里白石11人、山白石19人、大草8人、染16人、太田輪5人、小貫14人、中根松15人、畑田5人はかなりの距離を通っている。3台のバスそれぞれが道すがら乗せてくることはできないか伺う。

町長 今年度里白石小学校と山白石小学校が統合したので、両校の児童の通学手段としてスクールバスを4月から

ら運行している。従って旧里白石小学校区と旧山白石小学校区の児童を対象に運行している。現在、統合による運行ということ、利用については一線を引いている。質問の件については、今後の検討材料としたい。従来から運行している大草バスについても、同様を考えている。



大草バスで登校する児童

町、JA、商工会が立ち上げた一般社団法人の最終責任は

法人なので理事がとる

問 加工製造、販売事業のスタッフは何人いるのか。商品開発はどこまで進み、県の勉強会など行われたのか。これは町とJA、商工会とで一般社団法人を立ち上げ始めたことだが、資金は町だけ出している。どういうような法人なのか、最終責任は誰がとるのか伺いたい。

町長 スタッフは現在、男性1人、女性2人となっている。商品開発は試作の段階で、現在は進んでいない。勉強会については今年度、県から情報提供を受けている。

農政商工課長 一般社団法人は非営利を目的とした法人で、利益を配当できない法人になっている。出資金という概念もなく、町からの補助金で運営している。最終責任については法人なので、理事が責任者になると思っている。

横町地内の十字路信号を 感知標示の信号機に



水野秀一議員

引き続き関係機関に要望する

問 以前にも質問したが、その答弁は県に要望するとの答弁だった。しかし、未だに感知式の信号にならない。この交差点は交通量も多く、朝夕の時間は大変である。特に山白石方面から町に入る信号は長く、いらいらするくらいである。そのため東大畑方面に向かう人が大変多くなっている。この道路は道幅も狭く交差するのが大変で、事故も発生している。県に交通安全の面からも強く要望し、感知式の信号の設置をしていただきたい。

町長 質問の内容については、引き続き、設置していただけるよう関係機関に改めて要望する。本当に頭の痛いところだが、トップセールスで要望するので、もう少しばらくお待ち願いたい。

山白石方面のわかくさバス



中学生もバス通学に できないか

今後の検討材料としたい

問 4月から小学校が統合し、山白石、里白石の子どもたちは安心に学校に通学しており、父兄の方々の送り迎えもなく大変助かるとのことだ。しかし中学生の送り迎えは今まで通りなので大変である。中学生もバスでの通学ができないかと父兄の方々から要望がある。考えを伺う。

町長 小学校統合に伴うスクールバスの運行と、今年度はしたいと考えている。本年3月末に山白石住民の方々より、中学生もスクールバスに乗車を願っていた旨の陳情書が出ている。しかし、他の地区とのバランスも考慮しなければならぬので、こちらについても今後の検討材料としたいと考えている。

巡回バス運行は中止し タクシー券の無料配布を

他町村をさまざま調べやっていきたい



田中重忠議員

問 巡回バス運行は直ちに中止し「タクシー券助成金事業」に変更すべきではないか。棚倉町等他町村の事例を参考にタクシー券助成金事業に取り組むことが浅川町の高齢者交通弱者にとって最善の対策と思うが町長と担当課長の考えを聞きたい。

町長 タクシー利用等は検討させていただく。今後の課題だと思ってる。他町村をさまざま調べてやっていきたい。

総務課長 棚倉町はタクシー助成券を実施している。1回の基本料金510円を年間48枚を限度に交付している。対象者は65歳以上で約1700人いるが、申請している人は35%程度の600人と聞いている。浅川町で同じように試算した場合、1人2万5000円、65歳以上は約2000人おり、5千万円の財政負担となるので、十分な検討が必要と考えている。

問 ①平成30年度の事業運営資金の総額と、漬物加工所、直売所、移動販売それぞれ的事業資金はいくらで誰が負担するのか。②町との関連性について。③事業運営の目的は何か。④事業運営の費用対効果の検証について聞きたい。

町長 ②③点目は昨年6月議会で答弁したとおりで繰り返しの計画しており、相応の役割と責任がある。目的は地域活性化を図ることにある。④点目は、外部有識者から評価をいただき、ホームページに掲載している。⑤点目だが、理事長は私で、2人の理事は変わっていない。⑥点目については、そういった意見があることは承知しているが、もう少し時間をいただきたい。

山白石漬物加工所、直売所 移動販売車はやめるべきでは もう少し時間をいただきたい

農政商工課長 ①点目の事業運営資金は、30年度の必要経費として620万円である。ほぼ町の補助金である。

⑤現在の理事長、役員は誰か。
⑥町民の意見は、漬物加工所、直売所、移動販売事業はやめるべきとの声が多い。この事業は止めるべきではないか。

7月から本格運行が始まった移動販売車



加工所、移動販売車、あさマルシェの継続方法は

県等のサポート受けて進めたい



角田 勝議員

問

①前議会で昨年10ヶ月の説明があり、約450万円の売り上げと答弁があった。1年間ではどうだったのか。

②定期的に町、JA、商工会の三者で協議や理事会がもたれ、問題点の改善などが話し合われているのか。

③加工所、移動販売は稼動しているのか。

④事業を継続していくためにどのようにしていく考えか。

⑤あさマルシェの宣伝・企画を工夫すべきではないか。

町長

②点目については、必要の都度実施している。③点目の稼動

状況だが、加工所は試作の状況で、移動販売は男性職員が1人退職したため動いていない。

④点目については、広く新たな人材を募集し、県等関係機関のサポートを受けながら進めたい。⑤点目については、町民に目を向けてもら

えるような工夫を今後させていただく。

農政商工課長

①点目の決算状況は、売上げが直売所440万円、移動販売5万4000円、給食センターへの販売が21万8000円、イベント等で16万5000円、計483万7000円だった。支出は602万円だった。

遊休農地の活用方法は

座談会で課題にしたい



増え続けている遊休農地

問

人の生活で一番大切な食糧をつくる仕事である農業は厳しい状況である。特に日本は貿易の自由化でアメリカ等から米や肉などの完全自由化を迫られトランプ大統領から攻められて、内容は参議院選挙後に発表するずいやり方だ。あのスイスは年間の食料を備蓄するほど農業と食料を守るために頑張っている。

①遊休農地の活用。
②町の特産物づくり。
③和牛等の畜産振興をはかること。
④国県補助の多面的事業を全町で実施し農地・

水・環境を守るようにすべき。

⑤農機具購入補助をワクを拡大してやる気のある兼業農家へも適用を。

町長

①点目②点目の提言については、座談会で話題としたい。③点目は生産者団体からの要望もあり、検討させていただく。④点目は取り組んでいない地区の関係者の方へ制度を理解していただき、活用していただくようにしたい。⑤点目は、現時点では対象を広げることが考えていない。

巡回バスはやめて タクシー代助成で足の確保を

巡回バスは8月まで走らせない



上野信直議員

問 昨年度の試験運行で1人運ぶのに1万5000円もかかった。今年度は巡回バスではない他の方法に見直すのかと思ったら、5月から本格実施に進んでしまった。5月のコースごとの利用実績と1人運ぶのにいくらかかったかを伺いたい。5月の結果を踏まえ、巡回バスは継続するのか見直すのか。浅川町はタクシーの活用が現実的だと思ふ。棚倉町は基本料金を助成し、埴町は基本料金を超えた額を助成する。実情に詳しい業者の意見も聞きながら、早急に再検討すべきではないか。

県内唯一の即身仏



町長 5月の利用実績は、運行回数が各コース12回で、山白石方面19人、里白石方面19人、大草方面4人の計42人だった。乗車1人当たりの経費は4490円になった。この結果を踏まえ、巡回バスは見直す必要があると考えている。ただ利用者もいるので8月までは巡回バスを運行したい。タクシー代の助成にもいろいろやり方があるので業者の話も聞きながら早急に検討したい。

問 人口減少対策として町は、地域が輝く魅力的な町づくりを急ぐと基本的な計画に揚げていっている。その一つが私は小貫の貫秀寺にある弘智法印有貞の即身仏だと思ふ。調べたところ

小貫の即身仏を広く発信し 魅力的な町づくりを進めよ

関係者と協議し全力で 取り組みたい

人口減少対策として町は、地域が輝く魅力的な町づくりを急ぐと基本的な計画に揚げていっている。その一つが私は小貫の貫秀寺にある弘智法印有貞の即身仏だと思ふ。調べたところ即身仏は全国に17体しかなく、県内ではこれが唯一である。最近、国立科学博物館から、巡回展示したので貸し出してもらえないかと保存会に打診があったと聞いている。国立科学博物館も注目する貴重な即身仏をさらに広く発信するとともに、駐車場、お守りなどのグッズを、保存会や地元と協議し、検討すべきではないか。

町長 広報については現在、パンフレットと

ホームページで行っているが、さらにどんな方法が良いか関係者と協議したい。ここを訪れた人は平成27年度679人、28年度717人、29年度400人、30年度363人となっていて、ドステイネーションキャンペーン後も、各地から多くの人に来ていっている。駐車場の整備やグッズなどの開発については関係者と協議したい。町づくりのラストチャンスととらえ、全力で取り組みたい。

弘法山の観音堂が老朽化 早急に対策を



金成英起議員

歴史ある所であり検討したい

問 弘法山公園の中に移転された観音堂が老朽化や天災により、屋根の北側一部が欠落し腐敗している。早急に対策を求める。口伝によると、矢吹家代々祀っていたという現在の観音堂は「文政13年に作成された」。もと月斎陣場付近にあったものを、大正年間に移したものである。そのときに、弘法山敷地と観音堂を、浅川町に譲納したと言い伝えられていると話を聞いている。早急に調査をしてやるべきと思うが伺う。

町長 その思いは伝わった。もう一度譲納したい。本当に弘法山は歴史があるところ。そして、浅川陣屋処刑場跡があり、花火を上げた場所と承知しており、さらに検討をする。



老朽化が進む弘法山の観音堂

ふくしま森林再生事業の 令和3年度以降は

延長の見通しはついていない

問 森林整備と放射性物質対策を一体的に実施し、森林の再生を図るため、ふくしま森林再生事業を積極的に活用し実施しているが、推進状況と今後の取り組みはどのようなになっているか。また、実施期間が、令和2年度までとなっているが、3年度以降も延長が図られるのか伺う。

この計画のようだ。3年度以降の延長については、県の方も国の復興庁等へ事業の延長の要望を現在しているようだが、今のところその見通しはついていない。今後、森林環境税等の剰余金等が入ってくるので、そういった別な事業で対応する。

町長 このふくしま森林再生事業は復興関係の予算なので、一応震災後の10年ということ、令和2年度までと

古里 写真館

Vol.10

Photograph

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局 36-11182

— お願い —



昭和26年10月5日 防火用貯水槽落成記念／荒町 小野和清氏提供

小野和清氏宅の西側奥に、両町区で一番目となる防火用貯水槽が落成した時の記念の貴重な一枚です。この防火用貯水槽は平成25年に荒町西裏道路沿いに移設されました。



昭和10年頃 浅川町副業組合／荒町 上野一郎氏提供

昭和10年頃から、縄もじり機械が導入されました。機械縄は、農家の現金収入源として重要な仕事でした。当時の町長は、矢吹勝之助氏でした。

大明塚の町道の完成は

平成30年6月定例会

答

平成29年度から工事に着手している。交付金により実施する関係上、国の大幅な予算増は見込めないので平成32年の完成を目指していく。

問

平成29年度に着工した町道大明塚背戸谷地線は、現在工事が停止している。地域住民からは、早く完成してほしいとの声がある。

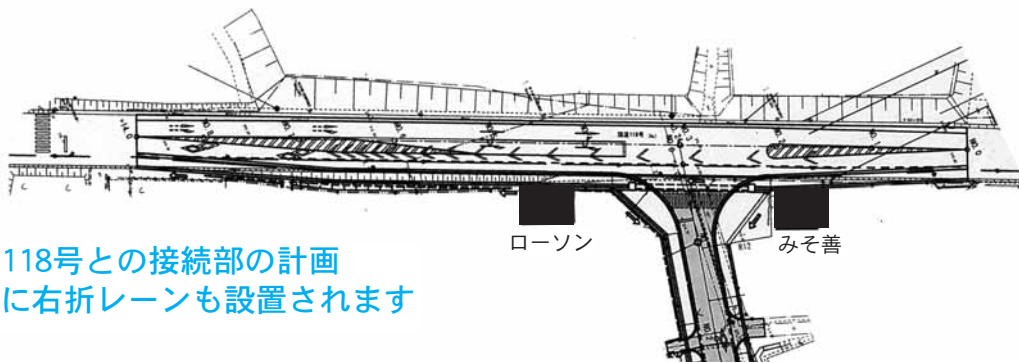
平成29年9月定例会

答

町道大明塚、背戸谷地線は用地買収が完了し、本年度より着手し、平成32年度完成を指す。

問

役場庁舎前から国道118号に抜ける道路は、用地の買収が終了していると思うが、いつ着工し完成するのか。



国道118号との接続部の計画
国道に右折レーンも設置されます

表彰

6月3日に開催された町村議会議長会総会において、笹島亮二議員と水野秀一議員が町村議会議員20年以上在職者として、円谷忠吉議長が町村議会議員11年以上在職者として表彰されました。議会の開催に先立ち、表彰状が伝達されました。



町民の声

何年かに一度は 武道館のガラス 拭きをお願いしたい



浅川弓道会 会長

寺門 廣之さん



年齢層は10代から80代まで。楽しく弓を引いています



東弓道会との合同射会

浅川弓道会は創立20周年を迎えました。これを記念して、弓道場の土を入れ替えていただきました。県内に2つだけの屋内弓道場は、全国的な講習会も開ける弓道場です。

会員数は32名。弓を引く楽しさを追求し活動しています。月例会練習会、体験教室、弓道教室そして、審査会や季節毎に開かれる各種大会。節分鬼面射会は2月です。

距離28m、直径36cmの的に向かって矢を射てもそう簡単にはあたりません。何度も何度も練習を重ね、心と弓と体が一体になるまで繰り返し練習します。敵は己一人です。

編集後記

議員の任期が9月末日で満了となるため、今号が私たち広報委員会の最後の仕事となりました。わかりやすく正確に議会の様子を町民の皆様にお伝えしたいと、4年間で16号の「あさかわ議会だより」を発行してまいりましたが、議会が少しでも身近な存在になっていただけたでしょうか。この間、目標としていた広報コンクールの全国表彰を受けることができました。町民の皆様の励ましのおかげであり、感謝申し上げます。4年間は正直、大変でしたが、みんな仲良くやり終えることができました。

広報特別委員会／上野 信直 須藤 浩二 渡辺 幸雄 金成 英起 水野 秀一 久保木芳夫